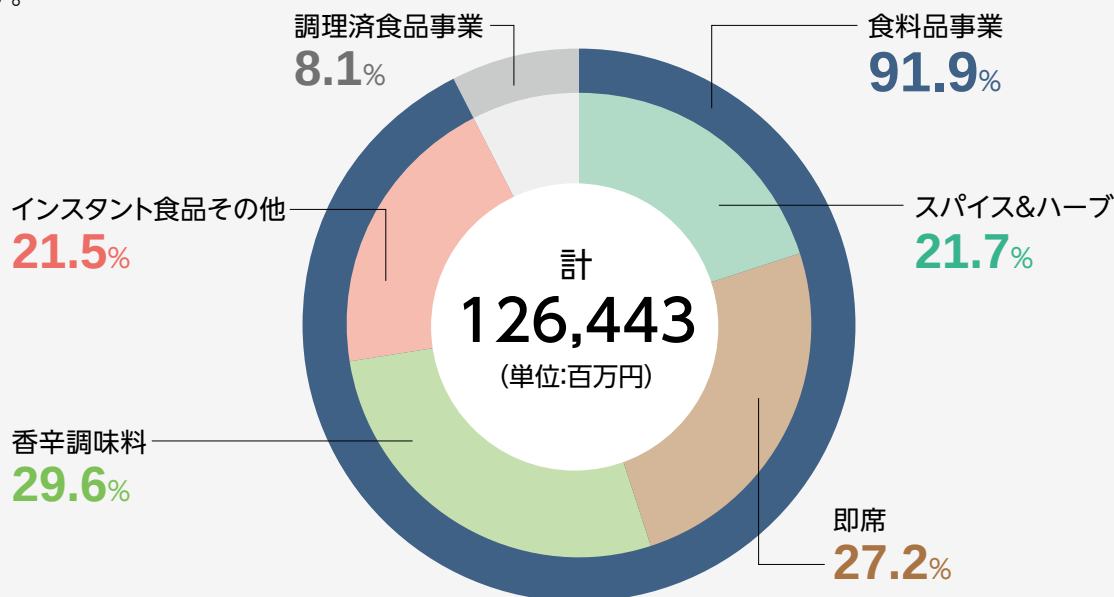


事業ハイライト

エスビー食品は、「地の恵み スパイス&ハーブ」をコアコンピタンスとした事業を推進するとともに、持続可能な企業と社会の実現を目指しています。お客さまの「食を楽しむ」日々を支えていくとともに、スパイス&ハーブのリーディングカンパニーとして市場のさらなる拡大に貢献していきます。

2023年度事業別売上構成比

当社の事業は食料品事業と調理済食品事業から構成されています。食料品事業は「スパイス&ハーブ」「即席」「香辛調味料」「インスタント食品その他」の4つの製品グループから成り、幅広いお客さまのニーズにお応えしています。



※食料品事業内の各製品区分別の売上構成比は、食料品事業の売上高(出荷ベース)を100%とした場合の売上構成比です。

※食料品事業内の各製品区分別の売上高は出荷価格ベースのため、その合計は食料品事業の売上高と一致しません。

※2024年3月に、株式会社ヒガシヤデリカが運営する調理済食品事業を譲渡いたしました。

(2024年3月期 売上高101億93百万円、営業利益2億32百万円)

食料品事業分析

当社は、変化し続ける社会環境のなかで成長機会を見出し、自らの強みを活かして持続可能な企業を目指します。また、弱みを把握し対処することで、将来のリスクの発生を未然に防ぎ、成長しながら社会へ価値を提供し続けます。

強み

- 創業以来培ってきたスパイスやハーブに関する知見とノウハウ
- 数々のロングセラー製品を保有するブランド力
- 安心・安全、高品質の製品を開発・製造する技術力
- 食のトータル提案を行う営業力

弱み

- 気候変動や地政学リスクなどの世界的リスクへの柔軟性
- 労働人口減少における安定した人財の獲得

成長機会

- 消費行動の変化と広がりに対応する多様な製品の提供
- 健康志向の高まりに対応する、継続的なスパイスやハーブに関する研究
- 新たな販売チャネルの開拓による需要獲得
- 持続可能な社会に配慮した原材料調達・製品開発の推進

リスク

- 人口減少・少子高齢化などによる国内市場減少に伴う売上高の減少
- 原材料・資材のコスト増による収益性の低下